

名古屋市営地下鉄 駅名変更対象6駅

懇談会初会合で交通局示す

名古屋市交通局が、市営地下鉄の駅名変更を検討している。二十日に有識者でつくる地下鉄駅名称懇談会（座長＝阿部亮吾・愛知教育大准教授）が初会合を開き、「中村区役所」（桜通線）「市役所」（名城線）など六駅を審議対象とし、二〇二二年一月までに新駅名を決める方針が交通局から示された。（谷悠巳）

地下鉄駅は地図や案内板「だ」との意見が相次いだ。にも表示されるため、むやみに変えないのが原則。開業六十二年間で駅名変更は、町名改編などに連動した「栄町」→「伏見町」→「見」（一九六六年）、「藤ヶ丘」→「藤が丘」、「瑞穂運動場」→「瑞穂運動場西」（〇四年）の四例しかない。

だが、会合では学識経験者や大学生ら七人の委員から、在阪私鉄の阪急と阪神が梅田駅を「大阪梅田」に改名することを引き合いに「名古屋でも市外客を意識した名称を付けていくべき

いる。名古屋城の最寄りである市役所駅は、河村たかし市長が過去の市議会で「名古屋城を含む駅名にする」と発言。「浅間町」（鶴舞線）は「市役所駅の変更と合わせ名古屋城正門に着眼し検討すべきだ」と議会側が主張しており、「伝馬町」（名城線）は近くにある熱田神宮正門にちなんだ名称変更にも市長が意欲を見

せている。「桜山」（桜通線）は名古屋市立大が駅に隣接する「市立大学病院」への変更を要望している。駅名変更には多額の経費がかかるため、今冬の次回会合では六駅すべてを名称変更すべきかを議論する。

駅名	理由
 中村区役所	2023年1月に中村区役所が移転するため
 本陣	新中村区役所の最寄りとなるため
 市役所	河村市長が「名古屋城」を含めた変更を明言
 浅間町	議会から「名古屋城正門」に着眼した変更要望
 伝馬町	「熱田神宮正門」が近く河村市長が変更を意欲
 桜山	名古屋市立大から「市立大学病院」への変更要望

名称変更が検討される
地下鉄駅

他の四駅は観光や利便性の面から変更議論が起きて